

平成31年度実質当初予算 教育委員会主要施策の概要

◎予算編成のポイント

少子化やグローバル化などの教育を取り巻く環境が急速に変化しているなか、未来を拓く心豊かな人づくりに向けて、「石川の教育振興基本計画」に基づき、子どもたちの確かな学力の育成、教員の資質能力の向上、生涯学習の振興、文化財の保存・活用などの諸施策に積極的に取り組む。

◎重点主要施策の概要

- 子どもたちの確かな学力を育成するため、学力向上に向けた中長期指針である「いしかわ学びの指針12か条」に基づき、生徒の主体的・協働的に課題を解決する能力の育成や、組織的な指導力の向上を図る。
- 「高等学校「学びの力」向上アクションプラン」に基づき、校種の特性や生徒の学力、進路などに応じたきめ細かい学力向上対策を図り、生徒一人ひとりの資質・能力を高めるとともに、企業や高等教育機関と連携した実践的なキャリア教育の推進などにより、地域の活性化に貢献できる人材の育成を図る。
- 教員の世代交代が急速に進むなか、本県の教育力の維持・向上に向け、若手教員の早期育成から中堅教員の資質向上、次代を担う管理職の養成、再任用教員を活用した優秀な人材の育成・確保まで、それぞれのキャリアステージに応じた研修体制を構築し、石川ならではの「教職人材育成サイクル」を確立する。
- 教職員の長時間勤務が大きな課題となるなか、教職員が心身の健康を保ちながら教材研究・授業準備や子どもたちと向き合う時間を十分確保するため、教職員の多忙化改善に向けた取り組みを進める。
- 家庭や地域の教育力の向上のため、学校・家庭・地域が連携・協力した取り組みの推進により、社会全体で教育力の向上を図る。
- 本県の個性豊かで多様な文化財を大切に保存するとともに、金沢城の調査研究や「いしかわ歴史遺産」の認定を進め、文化財の活用と魅力発信などに取り組む。

平成31年度実質当初予算 教育委員会主要施策の概要

◎ 主要事業

事業名	金額(千円)	説明
1 いしかわに誇りと愛着を持ち、世界と地域に貢献する人材の育成		
(1) ふるさと石川に対する誇りと愛着の醸成		
・ ふるさと学習の充実	2,500	「ふるさとモット学び塾」の実施 ⑤加賀・能登における講座の実施(7回→13回) ⑥子どもふるさと博士講座の実施
・ 高校生人間力向上プロジェクトの推進	7,200	企業トップ等のインタビューDVDの作成 外部人材を活用した「自己表現ワークショップ」の実施
(2) 地域の活性化に貢献できる人材の育成		
・ 県内先進企業と連携した高校生のキャリア教育の推進	4,000	県内企業への訪問や企業人との意見交換による、県内就職を積極的に考える人材の育成 高等学校 25校(全日制普通科全校)
・ 地域交流による高等学校の活性化	2,000	小中学校と連携した「わかる授業」の実践研究と地域貢献活動を通じた学校活力の発信 高等学校 11校
(3) イノベーションを担う人材の育成		
・ 最先端かつ専門的な分野を学ぶ授業の実施	2,400	大学教授等の外部専門家による最先端分野の授業の実施 高等学校 10校
・ 中学生における理科教育の充実	1,600	中学生サイエンスチャレンジの開催など
・ いしかわ高校科学グランプリの開催	1,110	生徒の科学に関する興味・関心を高め、トップ層の応用力等を伸ばすための大会の開催など
・ 産学連携によるプログラミング教育の推進	1,000	産業界や大学と連携した教員研修の実施や指導法の検討など
(4) グローバル人材の育成		
・ 小・中・高等学校を通じた英語教育の充実	6,000	新学習指導要領を先取りした授業づくりの実践・研究 小・中学校 18校 ⑦金沢大学と連携した指導法や評価法の改善 大学教授による巡回指導、フォーラムの開催など
・ スーパーグローバルハイスクールの推進	5,800	国際舞台で活躍できる人材を育成するための質の高いカリキュラムの推進 金沢泉丘高等学校
・ 高校生の海外留学の促進	1,800	海外留学を希望する高校生への奨学支援 20人
・ 外国語指導助手の配置	213,505	高等学校等 44人

事業名	金額(千円)	説明
2 学力を高め、社会の変化に対応できる資質・能力の育成		
(1) 確かな学力の育成		
・ 小・中学生の基礎学力調査の実施	11,150	基礎学力の到達状況の把握と指導法の検証改善 実施学年 小学校4・6年生、中学校3年生
・ いしかわ学びの指針12か条の推進	16,500	能動的学習スタイルの構築 4,500 千円 優れた指導法や優秀教員の指導技術などを集約した 映像資料の作成・配付 学力向上プログラムの推進 12,000 千円
・ いしかわニュースーパーハイスクールの推進	5,500	思考力・表現力・判断力等を備え、将来、国際社会で活躍 できるリーダー的人材の育成 金沢泉丘、小松、七尾、金沢二水、金沢桜丘
・ ⑩高等学校における探究型学習の推進	5,000	探究型学習の推進に向けた指導法や評価法の確立など 高等学校 20校 (NSHを除く全日制普通科)
・ ⑩総合学科等における学科・系列の見直し	1,000	2020年度入学者募集に向けた地域や企業のニーズを 踏まえた学科・系列等の一部改編・名称変更など
・ 土曜日の教育活動の推進	5,776	地域の人材を活用した土曜学習の推進 6市町/40か所
・ きめ細かな指導体制の充実	—	小学校3・4年生の35人学級と習熟度別少人数授業の 選択制の実施 小学校5・6年生の習熟度別少人数授業の実施 学習指導の充実等を図るため、小中学校及び高等学校に 退職教員等を非常勤講師として配置
(2) キャリア教育・職業教育の充実		
・ いしかわ産業教育フェアの開催	3,500	各学校による学習成果の発表、各種競技会、販売実習等
・ 産業界等と連携した専門人材の育成	8,500	企業・大学等と連携した職業に関する先進的・実践的な 取組の推進 4,000 千円 専門高等学校等 10校程度 生徒の長期型企業実習、専門分野の技術力・企画力を競う コンテスト等の実施 4,500 千円 高等学校 9校
・ 商業系高等学校における国際感覚を備えた 人材の育成	3,000	留学生等に対する英語での模擬観光案内の実践
・ 企業トップ講演会の開催	700	世界的規模で活躍する企業トップの講演の開催(2回)
(3) 特別支援教育の充実		
・ いしかわ版特別支援学校技能検定の実施	1,500	生徒の意欲向上や技能育成のための技能検定制度の実施 特別支援学校 5校2分校

教育委員会

事業名	金額(千円)	説明
・ 障害のある生徒のインターンシップの促進	1,900	行政、企業、学校等による総合的就労支援体制の整備
・ 高等学校における発達障害支援の充実	5,100	発達障害アドバイザー(8人)による学校生活の支援 発達障害キャリアアドバイザー(3人)による就労支援 ㊦ 定時制高校における通級指導教室のモデル実施(1校→3校)
・ 小中学校における通級指導の充実	—	㊦ 教員の配置増による通級指導教室の拡大 74学級→82学級
・ ㊦ 児童・生徒に対する医療的ケアの充実	—	㊦ 県立学校への看護師の配置(11人→15人) ㊦ 指導医の巡回による看護師等への指導・助言
3 豊かな心と健やかな体を備えたタフな人づくり		
(1) 心の教育・道徳教育の充実、人権教育の推進		
・ 道徳教育の推進	5,500	推進校における「考え、議論する道徳」の研究実践 小・中学校 15校
・ 心の教育の充実	6,240	親子の手紙、グッドマナーキャンペーンの実施など
・ 人権教育の推進	12,041	学校・社会教育における人権教育・啓発の推進 指導者の研修、啓発資料等の作成・配付
(2) いじめ・不登校等への取組の充実		
・ いじめを見逃さない学校づくりの推進	9,430	いじめ対応アドバイザーの派遣など
・ 学校におけるカウンセリングの強化	156,213	㊦ スクールカウンセラー等の配置拡充 小学校170→199校(全校)、中学校82校(全校) 義務教育学校2校、高等学校27校
・ 生徒指導・支援体制の充実	19,938	スクールソーシャルワーカーの配置 25人
・ インターネット等の適正利用の推進	2,712	スマートフォン等インターネットの適正な利用と その危険性に関する指導、啓発の実施
(3) 体験活動の充実		
・ いしかわ子ども自然学校の実施	6,382	自然体験プログラム、㊦ 子ども異文化交流キャンプの実施
・ 海洋体験活動の実施	1,346	小中学生を対象とした海洋での自然体験活動などの実施
(4) 健康や体力をはぐくむ教育の充実・防災教育の推進		
・ いしかわっ子体力アップ推進プランの実践	400	全ての公立小中高等学校における「1校1プラン」の取組
・ 教職員や児童生徒の防災意識の向上	2,012	危機管理マニュアルの点検のための専門家の派遣など
・ 通学路の安全対策の推進	2,500	通学路安全対策アドバイザーの派遣など
・ 栄養教諭の計画的配置	—	㊦ 小・中学校 72人→75人

教育委員会

事業名	金額(千円)	説明
4 信頼される質の高い学校づくり		
(1) 教員の資質・能力の向上		
・ キャリアステージに応じた教員研修の実施	96,809	㊦若手教員早期育成プログラムの全面实施 中堅教員マネジメント力養成研修の実施など 11,400 千円 初任者研修、管理職研修など 74,834 千円 いしかわ師範塾による即戦力となる人材の育成・確保 10,575 千円
・ 教職員の多忙化改善に向けた取り組み	71,887	学校現場の業務改善の推進 7,000 千円 モデル校における改善に向けた取組の実践・検証と 成果の普及、㊦ICTを活用した業務の効率化など ㊦部活動指導員の配置(47人→80人) 20,074 千円 ㊦スクール・サポート・スタッフの配置(30人→51人) 44,813 千円
・ ㊦運動部顧問の指導力向上支援	2,000	中学校へのインストラクター等の派遣
・ 教職員健康保持対策の充実	60,617	定期健康診断など教職員の健康管理 48,729 千円 教職員のメンタルヘルス対策の推進 6,593 千円 精神疾患による休職者の職場復帰訓練の実施、復帰時の 勤務負担の軽減の実施 5,295 千円
(2) 教育環境の整備・充実		
・ 県立学校の施設設備の整備	2,884,032	大規模改修 1,821,032 千円 寺井高等学校など15校 ㊦高等学校の冷房設備の整備 940,000 千円 未整備の全普通教室への設置(23校、235教室)など 産業教育設備の整備 123,000 千円
・ 情報設備の充実	100,628	タブレット端末の整備などICT機器の充実
・ 高等学校就学支援金の支給	2,217,277	一定の年収未満の世帯の生徒の授業料に充当
・ 教育費負担軽減奨学金の支給	218,747	低所得世帯の高校生等に給付型の奨学金を支給
・ 修学援助の充実(育英資金特別会計)	341,059	新規貸与枠400人
・ 特別支援学校への就学援助	269,418	保護者の負担軽減
5 学校、家庭、地域が連携・協力した、社会全体による教育力の向上		
・ 家庭教育の充実	17,464	親学び講座「肝心かなめの1年生塾」の開催支援 親学びの冊子作成 564 千円 企業と連携した家庭教育支援 700 千円 電話相談等の実施、テレビ番組の放映 16,200 千円

教育委員会

事業名	金額(千円)	説明
・ 放課後子ども教室の設置支援	11,437	放課後等における学びや体験の場の提供 11市町/63か所
6 生涯にわたり学び続ける環境づくり		
・ 県民大学校の充実	39,308	教養・専門講座、「ファミリー・カレッジ in 本多の森」の開催など
・ 図書館マルチ検索・予約システムの運営	18,231	県内公共図書館の横断的検索システムの運営など
7 文化財の保存・活用		
・ 金沢城の調査研究	24,605	金沢城の総合的な研究の推進 10,014 千円 切石積石垣の確認調査、『金沢城編年史料』等の編纂など 基礎的調査の充実・発展 14,591 千円 金沢城下町の史料及び城内建造物等の調査など
・ 世界遺産登録に向けた取り組み	4,949	文化遺産学術調査委員会の開催等 949 千円 「石川県に世界遺産を」キャンペーン事業への支援 4,000 千円
・ いしかわ歴史遺産の認定と活用	1,034	文化財群の活用を図るためのストーリーの認定
・ ふるさと文化財調査の促進	1,080	市町の文化財建造物等に関する調査の促進
・ 有形文化財の保存	62,245	㊦ 気多神社神庫の保存修理 ㊦ 成巽閣の保存修理など
・ 史跡名勝天然記念物の保存	25,397	㊦ 鳥越城跡附二曲城跡の保存修理 ㊦ 上山田貝塚の保存修理など
・ 伝統的建造物群保存地区の保存	10,670	金沢市、加賀市、輪島市、白山市
・ 埋蔵文化財発掘調査の促進と公開・活用	1,317,111	埋蔵文化財緊急発掘調査の促進 1,311,197 千円 古代ふれあい体験の促進等 5,914 千円
8 ライフステージに応じたスポーツ活動の充実		
・ 東京オリンピック・パラリンピックを見据えた取り組み		
・ オリンピック・パラリンピック教育の推進	2,900	オリンピックによる講演会、運動部活動の実技指導など 小学校2校、中学校2校、高等学校2校、 特別支援学校1校

教育委員会